



◎この石碑は鹿野、石船農村公園（石船温泉南側）内にあります。

この標語は、平成16年に河川愛護月間標語公募で最優秀賞（国土交通大臣賞）を受賞された^{ありくにゆうん}有国遊雲さん（周南市）の作品です。

はじめに

周南市は石油化学コンビナートのまちとして発展を続ける一方、北には緑豊かな山間部が、南は瀬戸内海が広がる豊かな自然に恵まれています。

今や、環境問題は身近なものから地球規模のものまで多種多様であり、自然の恩恵を将来の世代とわかちあうため、この豊かな自然を未来に引き継いでいかなければならないと考えています。

本書は周南市の環境の現状と市の環境への取り組みや、市民の皆様が取り組んでおられる環境保全活動をインタビュー形式で紹介しています。

市内では多くの市民、事業者の皆様が環境保全活動に取り組まれており、こうした市民、事業者、行政それぞれの主体が「自分でできること」を実践していくことが、今後ますます重要となってまいります。

本書を通じて、市民の皆様をはじめ事業者の皆様が、環境への関心と理解をより深め、環境に配慮した具体的行動への一歩につなげていただければ幸いです。

周南市長 木村 健一郎